

# 2023年版過労死等 防止対策白書学習会

- 10月13日、厚生労働省は、今年8回目となる2023年版の「過労死等防止対策白書」を公表しました。今年の白書では、「睡眠と疲労、うつ傾向及び主観的幸福化などの関係」についての調査分析（＝睡眠の不足感が大きいと疲労の持ち越し頻度が高くなり、うつ傾向・不安を悪化させ、主観的幸福感も低くなる傾向がある）や、芸術・芸能分野における働き方の実態（＝2割超がセクハラ経験、声優・アナウンサーでは25.7%）、メディア業界や教職員の労災事案の分析結果などを報告しています。
- 京都労働局・労働基準部の堀記子監督課長に、今年の過労死防止白書の内容を説明いただき、質疑応答・意見交換を行い、白書の内容を深め、学習します。

● 2023年12月19日(火)午後2時～

● ラポール京都(京都労働者総合会館)六階円卓会議室

● 京都労働局の堀記子監督課長の講演と質疑応答&意見交換



- \* 学習会は、Zoomを使ってオンライン中継も行います。オンラインでの傍聴参加をご希望される方は、事前に過労死防止京都センターをしているいの健京都センターにFAX(075-803-2134)かメール(ino-ken@topaz.ocn.ne.jp)でお知らせください！ー折り返し、ミーティングIDとパスワードをお知らせします。
- \* 2023年版の過労死防止白書をお持ちでない方は、こちらで増刷いしてお渡します。事前にご連絡ください！

主催: 過労死防止京都連絡会(連絡先:いの健京都センター,TEL075-803-2130)